

# 平成 25 年度事業報告書

## 公益目的事業

- 公 1 医療従事者（医師、薬剤師、研修医、看護師、臨床検査技師、医学生等）の能力・資質向上を図るための研修等事業
  
- 公 2 一般市民を対象にした生活習慣病予防のための知識普及・啓発事業
  
- 公 3 臨床心臓病学に関する医師、看護師及び医学生向け海外研修の参加費用助成事業

公益社団法人臨床心臓病学教育研究会

公 1 医療従事者（医師、薬剤師、研修医、看護師、臨床検査技師、医学生等）の能力・資質向上を図るための研修等事業

1. 下記の研修事業を実施した：

(1) 臨床心臓病研修会（年 9 回、土曜日午後 15:00－16:30、ジェックス研修センター）

2013 年度参加者合計：138 名

開催日	テーマ	講師
4/20	狭心症症例に対する冠動脈形成術の現状	大阪医科大学循環器内科助教 武田義弘先生
5/18	運動療法のススメ	大阪府済生会千里病院循環器副部長 岡田健一郎先生
6/15	心不全治療について最新の知見	大阪府済生会中津病院循環器内科 政野智也先生
9/21	心房細動の最近の治療	大阪医科大学循環器内科 宮村昌利先生
10/19	糖尿病治療について	大阪医科大学付属病院 大西峰樹先生
11/16	アテローム性動脈硬化症と末梢動脈疾患の治療	大阪医科大学胸部外科学教室心臓血管外科 助教 神吉佐智子先生

2014 年

1/25	循環器疾患におけるβ遮断薬の役割	大阪医科大学循環器内科講師 森田英晃先生
2/15	当院での糖尿病治療（多剤内服）の動向	祐生会みどりヶ丘病院内科部長 高橋郁夫先生
3/15	PCIにおける最近の話題	大阪医科大学内科学 III 循環器内科講師 鈴木秀治先生

(2) 循環器専門ナース研修コース

会場：ジェックス研修センター 参加者合計：夏季 41 名、冬季 42 名

夏季：7/13-14、7/27-28、8/10-11、8/24-25 計 40 時間 講義・グループ討議

冬季：2014/1/18-19、2/1-2、2/22-23、3/8-9 計 40 時間 講義・グループ討議

(3) 「イチロー研修」：心臓病患者シミュレータを使った臨床研修

・指導者のためのベッドサイド講習会：2013/6/8-9 会場：ジェックス研修センター  
参加者合計：14 名

・日本内科学会近畿地方会で近畿地方会と共催：2013/9/7 会場：京都テルサ  
「聴診」トレーニング 参加者合計：17 名

・第 110 回日本内科学会総会の実践的生涯教育プログラムとして共催：2013/4/12-13  
会場：東京フォーラム 参加者合計：64 名

共催法人の役割：日本内科学会、近畿地方会は、会場提供、案内、募集、研修用機材手配、  
受付業務等の責任を負う。

当法人担当役割：名義使用及び一部講師派遣による限定的協力であった。

- ・日本内科学会近畿地方会：2014/3/1 会場：大阪国際交流センター  
「わかった！なっとく！ベッドサイド診察法」参加者合計：8名
- (4) 臨床検査技師のための「心エコー」研修会： 会場：北摂総合病院（高槻市）多目的ホール  
開催日：2013/9/1 午前10時～午後4時（5時間コース）  
参加者合計：8名 講師：諏訪道博先生他  
第2回目開催：2014/2/9 会場：北摂総合病院（高槻市）多目的ホール  
参加者合計：14名 講師：諏訪道博先生他
- (5) 医学生・研修医・看護師・コメディカル（その他医療従事者）のための e-Learning：  
当法人ホームページ上に学習用アプリケーションシステムである「e-Learning」を設け  
掲載し、インターネットを通じて誰でも、何時でも、何処でも、何度でも学ぶことが出来るサ  
イトを提供した。
- (6) ・薬剤師のための医学講座：イチローを使って学ぶ「バイタルサイン」  
2013/10/26-27 会場：ジェックス研修センター 参加者合計：26名  
・兵庫県薬剤師会 2013/7/28：「ベッドサイドで心臓病患者をどう診るか」60分、  
「薬剤師のための心臓病患者へのアプローチ」2時間 講師：高階経和ジェックス理事長  
参加者合計：80名
- (7) 土日で学ぶ心電図集中講座：2013/11/9-10 会場：ジェックス研修センター  
参加者合計：30名 講師陣：ジェックス理事
- (8) アジア・ハート・ハウス大阪セミナー [医療者対象] 参加者合計：86名  
開催日時：2013年7月7日(日) 午後2時10分～午後4時30分  
会 場：ブリーゼプラザ「小ホール」  
講 演：「高血圧治療ガイドライン改訂に向けて」  
講 師：楽木宏実（大阪大学大学院医学系研究科 内科学講座老年・腎臓内科学教授）  
パネルディスカッション：「チーム医療としての高血圧治療」  
座 長：神出 計（大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻教授・ジェックス理事）  
猪子森明（北野病院心臓センター センター長・ジェックス理事）  
石井和子（前園田学園女子大学・人間健康学部・食物栄養学科准教授・龍谷大学  
非常勤講師）  
山本克己（大阪警察病院薬剤部部長・社団法人大阪府薬剤師会副会長）  
増田えみ（大阪警察病院副院長兼看護部長・大阪警察病院看護専門学校校長）

- (9) オーストラリア、メルボルン市郊外にある Banksia 緩和ケアサービス法人から講師を迎えて下記 2 回の共催事業を開催した：(当初の年度事業計画には予定がなく直近に開催が決定)

開催日時：2013 年 11 月 12 日（火）13:00 – 16:00

会場：大阪保健福祉専門学校（参加者：51 名 学生、看護師、スタッフ）

テーマ：「グローバルな視点で緩和ケアについて考えてみませんか」

講演&グループワーク

講師：Julie Paul, CEO, Banksia Palliative Care Service Inc.

開催日時：2013 年 11 月 13 日（水）16:00 – 17:30

会場：北摂総合病院（高槻市）（参加者：45 名 診療部、看護師、事務・総務）

テーマ：「緩和ケア全般と病院での取り組み」

2. 医療従事者に対する上記事業の情報提供・広報事業を実施した：

- ・年 6 回刊行（毎回 1,000 部）の機関誌「ニューズレター」を通じて上記事業についての情報を提供した。
- ・当法人ホームページを通じて上記事業についての情報を提供した。
- ・「アジア・ハート・ハウス大阪セミナー」の内容は、抄録本として 1,000 部刊行、医療者他に配布された。
- ・医療情報誌「シュネラー」に当法人理事が定期的に医療関連記事を寄稿した。

担当：高階経和 ジェックス理事長

発行：株式会社ファルコバイオシステムズ「シュネラー」編集局：季刊各 20 万部、

対象： 全国の医師、医科大学、大学医学部、病院医師等

2013 年 7 月： 「日豪医学交流プログラム」

## 公 2 一般市民を対象にした生活習慣病予防のための知識普及・啓発事業

1. 下記の一般市民向けの公開講座・セミナー事業を実施した：

(1) 生活習慣病研修会（年 9 回、水曜日午後 14:00～15:30、ジェックス研修センター）

参加者合計：263 名

開催日	テーマ	講師
4/10	大腸ポリープと大腸癌について 最新の話を含めて	医療法人彩樹守口敬任会病院 李喬遠先生
5/8	関節リウマチ最近の話題	淀川キリスト教病院リウマチ膠原病内科医長 小谷卓矢先生
6/12	夜間頻尿とその治療に関して	慶水会都田泌尿器科医院 都田慶一先生
9/11	虚血性心疾患について	大手前病院循環器内科部長 山田貴之先生
10/9	糖尿病合併症との付き合い方	北摂総合病院糖尿病・内分泌内科 糖尿病内科医長 竹内 徹先生
11/13	知って得する糖尿病の基礎知識	済生会茨木病院内科部長 加藤純子先生
2014 年		
1/15	高血圧から心臓をまもろう講座	大阪医科大学内科学 III (循環器内科) 伊藤隆英先生
2/12	脳卒中後の合併症とそのマネジメント	大阪大学先端科学イノベーションセンター 脳神経制御外科学 斎藤洋一先生
3/12	動悸、息切れ、胸の痛み・・・ どんな時にどんな病院（何科）を受診すればいいのでしょうか	大阪医科大学内科学 III・循環器内科 谷川 淳先生

(2) アジア・ハート・ハウス大阪セミナー [一般市民対象]

- ・開催日時：平成 25 年 7 月 7 日（日）午後 1 時～午後 2 時
- ・会場：ブリーゼプラザ「小ホール」
- ・テーマ：「高血圧を考える」～血圧相談会～
- ・相談担当：ジェックス理事（医師 5 名）
- ・参加費：無料
- ・参加者合計：一般 10 名

(3) 地方自治体の実施する講演会等での講義事業

地方自治体が主催する市民を対象とした講演会（老人クラブ、地域女性団体協議会等）に協力し、講師として当法人の理事を派遣した。担当：吉田芳子ジェックス理事

平成 25 年度実績：

(1) 4/27 高槻市協働事業出前サロン「不老長寿の秘訣」 参加者合計：35 人

- (2) 5/30 大阪市教育委員会 高齢者大学講義「不老長寿の秘訣」参加者：42名
- (3) 6/16 高槻市女瀬川南コミュニティセンター「不老長寿の秘訣」参加者：40名
- (4) 7/18 大阪市西成区女性会研修「生き甲斐とは」参加者：56名
- (5) 8/18 高槻市協働事業出前サロン「社会福祉とケアサービスの意義」参加者：25名
- (6) 9/29 富田生活学校 「不老長寿の秘訣」つむぎの家 参加者：18名
- (7) 10/14 豊中老人会 「不老長寿の秘訣」豊中文化センター 参加者：57名
- (8) 11/10 高槻市協働事業出前サロン「人生はロマン」参加者：40名
- (9) 2/18 梅花大学公開講座 「心の絆を結ぶコツ」梅花大学 参加者：136名

(4) 理事長特別講演会

- ・開催日時：平成25年6月22日（土） 午後2時～午後3時30分
- ・会場：ジェックス研修センター
- ・演題：「中高年のための健康ガイド」
- ・参加費：無料
- ・参加者数合計：31名

2. 上記事業について一般市民に対する情報提供・広報事業を実施した：

(1) 一般市民に対する広報事業

インターネットによるホームページを通じて事業・セミナー等の内容を掲載、また、生活習慣病予防の基礎知識について情報提供を実施した。「あなたの症状にお答えします」欄では、ジェックス担当理事等が適切な回答なり提案を提供した。

当法人の機関誌「ニュースレター」、その他の出版物の刊行を通じて一般市民に情報提供や知識啓発等を図った。

(2) 月刊誌「ニューライフ」への寄稿事業： 担当 木野昌也 ジェックス会長

大阪府を中心に発行部数18万部の月刊誌「ニューライフ」に当法人理事が毎月ボランティアとして生活習慣病予防や医療制度について解説する記事を寄稿した。

発行・編集：(株)ニューライフ 大阪市淀川区西中島7丁目9-12

対象：生活協同組合、主婦一般、書店で販売されている：定価320円

2013/4月 「動脈硬化に対するペニシリン」

5月～2014/3月 「新薬開発にかかわる数々の試練」

### 公 3 臨床心臓病学に関する医師、看護師及び医学生向け海外研修の参加費用助成事業

#### 1. 平成 25 年度「第 8 回アリゾナ大学医学部短期留学助成事業」

当法人が平成 18 年に始めたこの事業は、平成 25 年度に 8 年目を迎えた。書類選考及び面接を終えて平成 24 年度の代表 2 名が平成 25 年 3 月理事会において承認され、4 月 1 日、当法人ホームページ上にて公表された。

助成対象者： 山本真千子（金沢大学 5 年生）、伊吉祥平（名古屋大学 5 年生）

短期留学実施時期：平成 25 年 7 月 29 日～8 月 23 日（4 週間）

参加者は、帰国後、レポートの提出が義務付けられていて当法人のホームページ及び機関誌「ニュースレター」上にて公開された。

#### 2. 平成 25 年度「第 5 回看護師のためのオーストラリア研修助成事業」

助成対象者 5 名は、循環器専門ナース研修修了生から希望者を募り応募作文により選考された。緩和医療全般、家庭における介護医療等について、オーストラリア、メルボルン郊外のバンクシア緩和ケア・サービス法人にて学ぶ他、病院、介護ホーム訪問を含めた 4 日間の研修に参加した。

研修募集要項発表：平成 25 年 6 月中旬

応募期間：平成 25 年 8 月 1 日～8 月 31 日

書類選考：平成 25 年 9 月 14 日（土）

理事会承認：平成 25 年 9 月 19 日

選考発表：平成 25 年 10 月 1 日

海外研修実施時期：平成 26 年 2 月 8 日（土）～15 日（土）

参加者は、レポート提出が義務付けられていて、当法人のホームページ、機関紙「ニュースレター」上に掲載された。